





〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種		最大取付数		本体の取付方法						オプション	
				トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D
							型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ		46サイズ
H15/6~H17/5 スーパーダ含む	RF3系 RF4系 RF5系 RF6系 RF7系 RF8系	ダッシュ上部(2Dスペース)	注15	[2D]	×	KJ-H46D①	 P	10,000円	注11	◎	◎		
			2D窓口付車	[2D]	×	KJ-H32D II①	 P	5,000円	注5,9,16	◎	◎		
		ラジオスペース(中段・1D)	1D注17	×	KJ-H21D①	 P	3,500円	注5,11,13,14	◎	×			




- (注5) 取付キットに同梱のサイドブラケットと純正ブラケットを、トヨタ車用の2、3番目の穴位置で共締めして取付けます。
- (注9) ディーラーオプションで、純正オーディオ付の場合に取付可。
- (注11) ダッシュ上部へメインユニットを取付ける場合、車両のラジオ用配線などを取外して上部に移設する必要があります。その際、中段ラジオスペースの純正ラジオは使用不可のまま残ります。純正ラジオを取外す場合には、純正部品のポケットAss'y (シルバーのみ……77285-S7S-J01ZA) が購入できれば純正ふた付1Dポケットに、純正ブラケットで交換取付けが可能です。あるいは、パイオニア製Dサイズ用小物入れ (AD-378、希望小売価格1,200円、税別) を取付ける場合はKJ-H21D①が必要となりますが、この場合には配線コネクタが1つ余ります。
- (注12) ダッシュ上部と中段のラジオスペースの同時取付けでは、取付キットに同梱の配線コネクタが1つ余ります。
- (注13) オーディオレス仕様車 (リッド付センターポケット付) の場合も取付可。
- (注14) 純正ブラケットを重ねて共締めする際、純正ブラケットの半突出リブ (2ヶ所) をハンマーなどで叩いてつぶして取付ける。また、車両のラジオハーネスが背面に当たって奥迄入らない場合があるため、ハーネスを上方に押しやってステレオを挿入するようにします。
- (注15) シャッター付インパネ大型ポケット付車、またはメーカーオプションのHonda・DVDナビゲーションシステム付車。
- (注16) オーディオレス車は純正部品のオーディオ取付アタッチメント (08B00-S7S-C01) を購入すれば取付可。
- (注17) メーカーオプションのHonda・DVDナビゲーションシステム付車で、トレードイン1D取付けをした場合、上部のモニター部は使用不可となります。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… ホンダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	FMダイバーシティアンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コードRD-AN33 (2,000円、税別) を使用します。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) ……純正ステアリングリモコン付車でも、グレードや仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II 付属のロッドが使用できない場合があります)。 (注) …… KW-27V II (K) は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630	TS-F1640S F1640					TS-X480G X480	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
ワゴン	標準SP付車	⑤	X	X	X	X	X							X ^⑪	X	X	X				
	D,OPのSP付車	⑫	X	X	X	⊙ ^④	⊙ ^④							⊙ ^⑬	X	X	X				
	キット使用	⑥	⊠ ^⑱	□ ^⑲	□ ^⑲	□ ^⑩	□ ^⑩												△ ^⑯	○	○
	インナーバッフル	⑭⑰	⊠	回	回	回	回														
	Rサイド		X	X	X	⊙ ^{⑦⑧}	⊙ ^{⑦⑧}						X	X	X						

※H15/6~H17/5車のフロントドアには、インナーバッフルUD-K714 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) /UD-K614 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) を使用して「TS-Z132PRS (スパーサー使用)」の取付けが可能です。

④ 純正取付アタッチメントに取付可。端子を下方向にして取付ける。
 ⑤ メーカー標準装備のスピーカーは、樹脂一体型のはめ込み取付けタイプです。
 ⑥ カースピーカー取付キットUD-K112 (希望小売価格3,000円、税別、2個1組) 使用で可。端子を下方向にして取付ける。
 ⑦ 取付ネジ穴位置が端寄りになるため、平座金を使用して取付けます。また、左側スピーカーは、純正スピーカーを取付けていたネジ (φ4×35) で取付けます。
 ⑧ TS-C1630S・F1640S・F1640を取付ける場合は、左側取付部の奥行有効スペースに余裕がなく、車両によっては鉄板に当たる場合があるため、事前に現車での確認が必要です。
 ⑩ ディーラーオプションのスピーカー付で取付アタッチメント (樹脂ブラケット) を使用して取付けている車種の場合は、スピーカー取付キットは使用せずに純正取付アタッチメントに取付可。
 ⑪ 標準装備の純正スピーカー付車の場合は取付不可。
 ⑫ ディーラーオプションのスピーカー付の場合で、取付アタッチメント (樹脂ブラケット) を使用して取付けている場合。
 ⑬ 純正スピーカーがディーラーオプションの純正スピーカー取付アタッチメントを使用して取付けられている車種の場合に可で、付属のグリルは使用せずにユニットのみを、純正スピーカー取付アタッチメントに取付ける。
 ⑭ バッフルは車両側取付用角穴 (3ヶ所) の中心位置で固定し、端子を下方向にして取付ける。
 ⑯ リアピラー部トリムのシートベルトホルダーの上部位置に取付可。但し、サードシート乗員が上体を傾けて頭を外側に倒すとスピーカーに当たるため△で可。また、セカンドシートバック横位置のCピラー部にも取付可で、スピーカー本体の下部がドア開口部にはみ出さないように、できるだけ上寄りに取付ける。
 ⑰ インナーバッフルUD-K714 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) /UD-K614 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) /UD-K524 (希望小売価格4,000円、税別、2個1組) 使用で可。
 ⑱ ディーラーオプションのスピーカー付で取付アタッチメント (樹脂ブラケット) を使用して取付けている車種の場合は、純正取付アタッチメントを取外して取付ける。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

⊙	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊠	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	⊠	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	X	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

⊙	取付可	△	取付可 (別売の「スパーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスパーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスパーサー使用で、鉄板加工が必要)	X	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(X)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		X	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。